

43. 情報端末による高齢者コミュニティの形成と 社会参加支援

NPOシニアネット佐土原
理事長 杉村 實

①活動目的

パソコンに比べて簡単操作で多機能の情報端末（タブレット型）を高齢者の情報発信ツールとして使用することで、高齢者コミュニティの形成と日常生活及び社会参加を支援することができるものと考えます。具体的には、インターネットによるブログ、Facebook、メールなどのSNSの活用や在宅ショッピング、医療情報の収集などにより、生活をエンジョイすることが可能となります。

②活動内容

②-1 多機能情報端末講座

講座名	講座計画	受講対象者	期間
多機能情報端末講座 (タブレット端末)	1コース10時間×10コース (1コース10名)	60歳以上・100人	H24・8～ H24・11

②-2 多機能情報端末によるコミュニティサロン運営

参加人数	内容	期間
上記講座修了者 (約100名)	SNSツールを利用した情報発信、ショッピング体験	H24・12～ H25・6

②-3 外部機関との協働推進

宮崎県との協働による「高齢者を対象にしたICT推進事業（シニアパワー元気はつらつ宮崎づくり推進事業）」に取り組む（平成24年度）。

③活動の成果

③-1 タブレット端末の操作においては、各種アプリのダウンロード、インターネット検索、地図、写真、Facebook 利用、Skype 利用、メール利用などの基本を学習。

③-2 受講者間での Facebook、Skype、やメール利用による情報受発信の操作を学習

③-3 ショッピング、医療情報入手や各種災害情報の入手を学習

③-4 遠隔地家族との SNS ツール（Facebook、Skype、メール）による情報受発信を学習以上の学習を通じて高齢者が多機能の情報端末（タブレット型）を情報発信ツールとして使用することにより、ネットワークを広げるとともに、社会参加を支援することができました。

④今後の取り組み

④-1 高齢者への多機能の情報端末（タブレット型）の普及と活用（行政との協働）

④-2 過疎地域での「高齢者への多機能の情報端末講座」の開催

④-3 高齢者対象のアプリ（ショッピング、医療、健康、災害時安全確認など）の開発（行政、大学との協働）

<経費使途明細>

使 途 内 容	金 額
講座用情報端末（タブレット型 Apple社 ipad @42,800円×5台） （大同生命助成金より100,000円 + 当グループより114,000円）	214,000円
情報研修室使用料（1時間@500円×100時間）	50,000円
印刷用紙代（@270円×10冊）	2,700円
プリンターインク代（@5,000×5セット）	25,000円
・自作テキスト作成用	円
計	291,700円

< 講座写真 >

